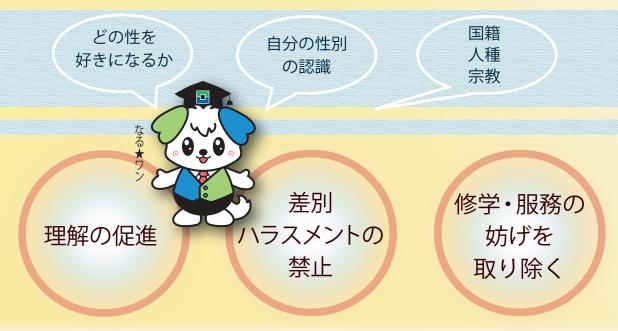


鳴門教育大学における LGBTQ+に関する対応ガイドライン

基本理念

鳴門教育大学では、ひとりひとりの性のあり方(性的指向や性自認等)を尊重し、 多様な人々の誰もがあらゆる場への参加を保障された大学を目指します。



用語説明

※「なる★ワン」は,創立 40 周年を記念して公募により作られた,鳴門教育大学公式マスコット開学 40 周年記念キャラクターです

●体の性

肉体的・身体的特徴や生理的な機能といった生物学的な性のことをいいます。

- ●性自認
 - 自らが認知している自分の心の性別のことをいいます。
- ●性的指向
 - 自らの性的な対象(恋愛対象,好きになる人)の性別のことをいいます。
- ●表現する性
 - 自ら発する、あるいはおのずと発せられる表現(外見や衣服の選択、しぐさなど)のことをいいます。
- ●セクシュアル・ダイバーシティ

私たちの性的指向・性自認・性表現等のあり方は、多様性に富んでいます。どのような性のあり方であっても、誰もが受け入れられるのがセクシュアル・ダイバーシティです。

●セクシュアル・マイノリティ

性のあり方はグラデーションのように人それぞれ違います。私たちの暮らす社会において、異性愛かつ性自認と体の性が一致している人がセクシュアル・マジョリティとされ、性のあり方がそれ以外の人はセクシュアル・マイノリティと呼ばれています。

OI GBTO+

- ・レズビアン(Lesbian):女性同性愛者のことをいいます。
- ・ゲイ (Gay):男性同性愛者のことをいいます。
- ・バイセクシュアル (Bisexual): 性的指向が異性と同性であることを指します。性や恋愛の対象の性別が異性・同性を区別しない意味で使われることもあります。
- ・トランスジェンダー (Transgender):性自認と体の性が不一致であることをいいます。
- ・クエスチョニング (Questioning):性自認や性的指向が定まっていない人のことをいいます。また性のあり方は多様であることからプラスを足して『LGBTQ+』という表し方もします。

OSOGI

性的指向と性自認のこと(Sexual Orientation と Gender Identity)をいいます。

●アライ

セクシュアル・マイノリティのことを理解し、サポートする意思のある人のことをいいます。

●カミングアウト

自身のセクシュアリティについて、自発的に他者に明らかにすること。しなければならないことではなく、する必要を本人が感じた時にできる相手にすることをいいます。

●アウティング

カミングアウトしたことやその内容など、他人のセクシュアリティについて、本人の承諾を得ないまま第三者に明かすことをいいます。「良かれと思って」したことであっても、当人の尊厳を傷つけ、大きな精神的苦痛を与える行為です。絶対に避けるべきであり、重篤なハラスメント行為に当たります。

【本学での対応】(2021年4月現在)

1. 氏名・性別の情報とその管理について

O氏名について

性別違和等で本人に多大な負担が生じる等の相応の理由があると認められる場合には、通<mark>称名を使用</mark>することができます。ただし、学位記等、一部の証明書は戸籍上の氏名により発行されます。

○性別について

当事者の意図しない形で本人の性別情報が公表されることのないよう,取り扱いについて配慮します。今後,各書類での性別の記載が必要かどうかを検討し,改善していきます。また,教職員による学生の呼称はすべて「~さん」で統一するなど,性別による呼び分けを不用意に行わないよう周知に努めています。

2. 授業について

本学では、以下のような配慮を実施しています。詳細は、各相談窓口へお問い合わせください。

○授業・実習

授業・実習等における通称名の使用について、事前の相談により要望に沿うことが可能です。

○更衣室

男女別ではなく個別で使用できる更衣室は、希望により個別対応を事前に相談することができます。

〇用具の配慮

性別毎に使用を求められることの無いよう、事前に相談することができます(なお、実際に使用するか否かは、各自にお任せします)。

3. 学生生活について

〇入学式,卒業・修了式の服装と身なり

本学の式典における服装や身なりについての規定は設けていませんが、式典であるということを踏まえた上で、皆さんに相応しい服装や身なりでご参加くださることをお願いしています。

〇健康診断

本学で実施する定期健康診断について、希望により個別に対応できるよう、相談を受け付けています。詳細は、心身健康センター(相談窓口一覧 参照)までご相談ください。

〇学生宿舎

本学の学生宿舎は、単身棟と世帯棟があります。単身棟は男女別となっており、一部設備(トイレやシャワー室など)は共用となっています。入居に関しては、空室の有無により必ずしも希望に沿えるとは限りませんが、事前相談の上、世帯棟に入居することができます。

4. インターンシップ・就職活動について

本学では、インターンシップ・就職活動についての相談も受け付けています。活動時、就職後の不安をはじめ、 キャリアに関わる内容について就職支援室の相談員と共に考えることができます。

5. 環境設備

○多目的トイレ

本学には、誰でも使用できる多目的トイレ(だれでもトイレ)が設置されています。

設置場所:地域連携センター1階, 講義棟1階, 人文棟1階, 大学会館1階

〇更衣室

本学の更衣室は現在、男女別に分かれています。施設、設備の状況により、必ずしも希望に沿えるとは限りませんが、 更衣にあたり、個別対応が必要な場合は学生課学生係(相談窓口一覧参照)までご相談ください。

【キャンパスマップ】





レインボーフラッグは、レズビアン、ゲイ、バイセクシャル、トランスジェンダー(LGBT)等の尊厳とLGBTQ+の社会運動を象徴する旗のことです。



● 相談窓□

本学では、様々な性のあり方を尊重し、すべての学生や教職員が過ごしやすい環境を整えられるよう、LGBTQ+についての相談を受け付けています。相談に際しては、守秘義務を順守するとともに、相談者のプライバシーを尊重し、安心して相談できるように配慮します。また、「カミングアウトされたけど、どうしたらよいか分からない」「困っている人を知っているが、自分に何ができるのか分からない」などの相談についても、対応しています。

● 連携体制

相談内容によっては、学内外の機関と連携しながら対応します。連携の範囲や内容については、事前に本人と確認し、了承を得た上で関係機関と連携します。

【相談窓口一覧】

<学内>

学生なんでも相談室

(どこに相談したらよいか分からない時)

- ・総合学生支援棟1階
- ·**2**088-687-6218

学生課 学生係

(学生生活全般について)

- ・総合学生支援棟1階
- ·**2**088-687-6117

学生課 就職支援室 就職支援係

(就職活動・インターンシップなど)

- ・総合学生支援棟1階
- **. ☎**088-687-6112, 6113, 6188

心身健康センター内 相談室

(こころやからだの悩みについて)

- 本部棟 1 階
- **. ☎** 088-687-6631

心理教育相談室

(こころの悩みについて)

- ・地域連携センター1階
- ·**2**088-687-6622

<学外>

SAG 徳島



QR コードを読み取ると HP をご覧いただけます。

- ·人文棟6階 葛西真記子研究室内
- · mkasai@naruto-u.ac.jp(葛西真記子)
- sag.tokushima@gmail.com(SAG 徳島)



※ SAG 徳島とは…セクシュアル・マイノリティへの支援や性の多様性に関する啓発を行っている、鳴門教育大学を拠点とした団体です。当事者や支援対象のグループカウンセリングや誰でも参加できる居場所づくりなどを行っています。詳しくは SAG 徳島の HP や Twitter をご覧ください。

Twitter @SagTokushima